

伊藤忠商事株式会社への企業訪問について

訪問概要

【訪問企業】 伊藤忠商事株式会社
 【訪問日】 2018年8月22日
 【主な出席者】
 <伊藤忠商事株式会社> 垣見人事・総務部長
 <大阪労働局> 井上労働局長



プラチナくるみん
認定
(2016年)



えるぼし
認定
(2016年)



左：伊藤忠商事 垣見人事・総務部長
 右：大阪労働局 井上労働局長

意見交換

働き方改革に向けた主な取組(抜粋)

| 項目 | 主な内容 |
|-------------------|--|
| 生産性向上に向けた取組 | <ul style="list-style-type: none"> ◆ 20時以降の残業を原則禁止し、朝型勤務の運用を徹底 <ul style="list-style-type: none"> - トップ層による運用の徹底(20時になれば職場を巡回し退社を促す)。 - 早朝勤務(5:00-8:00)は深夜勤務と同様の割増賃金を支給。 - 人事評価への反映(組織評価や組織長の個人業績評価)。 - 朝食の提供や、充実した朝活研修を実施。 - 社内の飲み会は「一次会のみ・夜10時迄」を励行(“110運動”)。 ◆ 無駄な会議・資料の削減 <ul style="list-style-type: none"> - 社内重要会議の開催回数、総会議時間、作成する資料の削減を実施したことにより、現場に足を運ぶ時間を捻出。 |
| 健康経営による人材力強化 | <ul style="list-style-type: none"> ◆ 『伊藤忠健康憲章』に基づく健康経営の推進 <ul style="list-style-type: none"> - 健康管理体制強化、職場環境整備、ストレスチェック制度導入、及びメンタルヘルス対応徹底のための施策を整備。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 【具体策】健康管理アプリによるメタボ予備軍の健康管理・サポート がんとの両立支援策として医療機関と提携した予防・治療支援 柔軟な勤務制度による仕事との両立支援制度の確立 等 </div> |
| 社員のモチベーション向上・能力開発 | <ul style="list-style-type: none"> ◆ 脱スーツ+ (装いから始める働き方改革) <ul style="list-style-type: none"> - 週2日ジーンズやスニーカーでの勤務を可能としTPOをわきまえながら自分らしさを表現できる日とする。 - 新鮮で柔軟な発想やコミュニケーションの活性化にも寄与。 ◆ 働きがいのある職場環境に向けた体制整備 <ul style="list-style-type: none"> - 社員用託児所(I-Kids)、シャワーラウンジ、健康管理室等により、働きがいのある職場環境づくりで社員のモチベーションアップに繋げる。 |

垣見人事・総務部長より

- ✓ 働き方改革を進める上でトップからの徹底により会社の本気度を示すことが大切と考えている。また、改革を定着・持続させていくために取組を評価することも効果的である。
- ✓ 生産性向上に向け社員の能力開発やモチベーション向上、健康経営の各種施策を進めていく。
- ✓ 「お客様目線」「風通しの良さ」「やり直しのできる体質」「三方よしに対するプライド」を大切に、魅力ある社内風土を醸成していくことで、改革基盤を構築していく。

井上労働局長より

- ✓ 朝型勤務や、効率的な働き方の実現に向けた様々な施策を先進的に実施いただいている。
- ✓ 施策の実施に加え、トップからの徹底や社員の意識改革等により、効果を着実に出している点は大変参考になる。
- ✓ 社員が能力を発揮しながら活躍し、働きがいを感じられる環境整備を既に進められているところではあるが、日本のトップランナーの一社として引き続き御社の働き方改革に期待している。